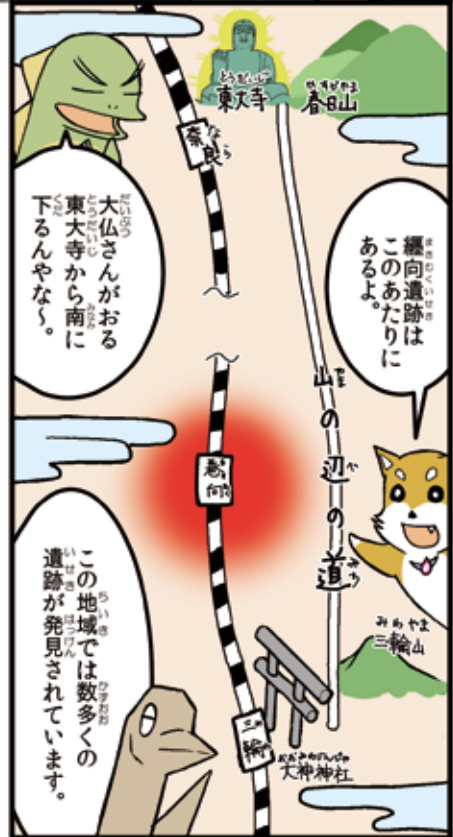


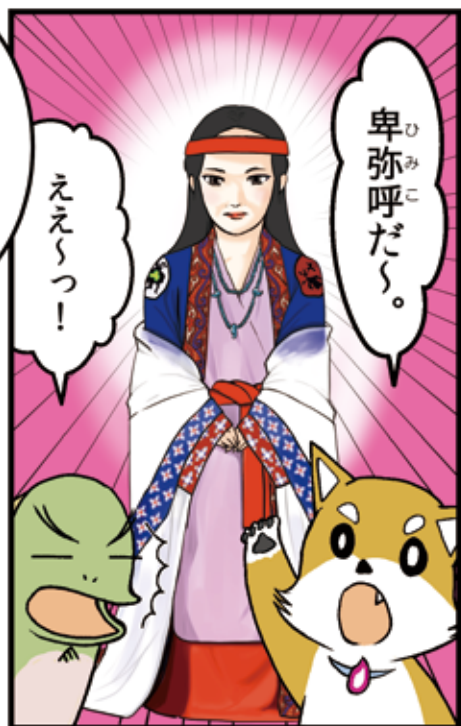
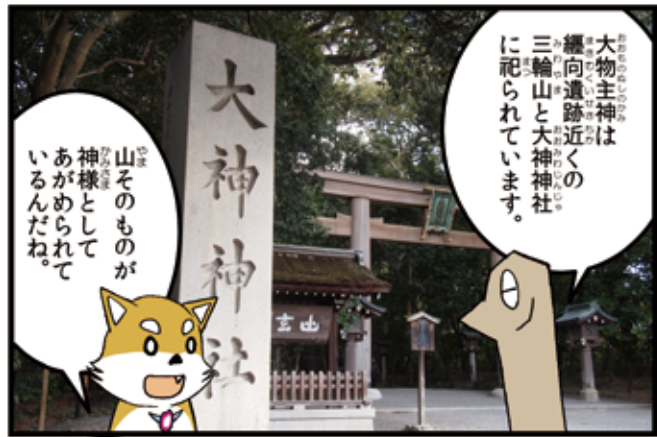
# 遺跡へ行こう

## その11 邪馬台国に想いを馳せる 纏向遺跡



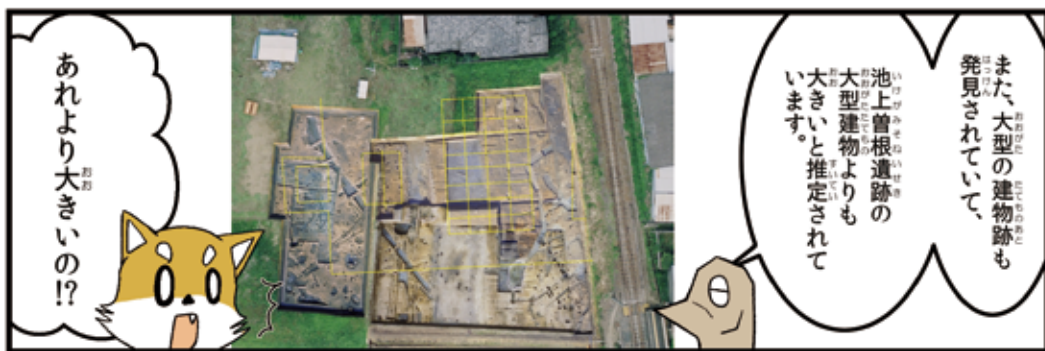
カイトとリュウさんは、大阪府立弥生文化博物館の展示品から飛び出した、博物館のキャラクター「館キャラ」です。本冊子では「弥生遺跡」や各地の「博物館」を訪ねて日本中を駆けめぐります。二匹の活躍にご期待ください！

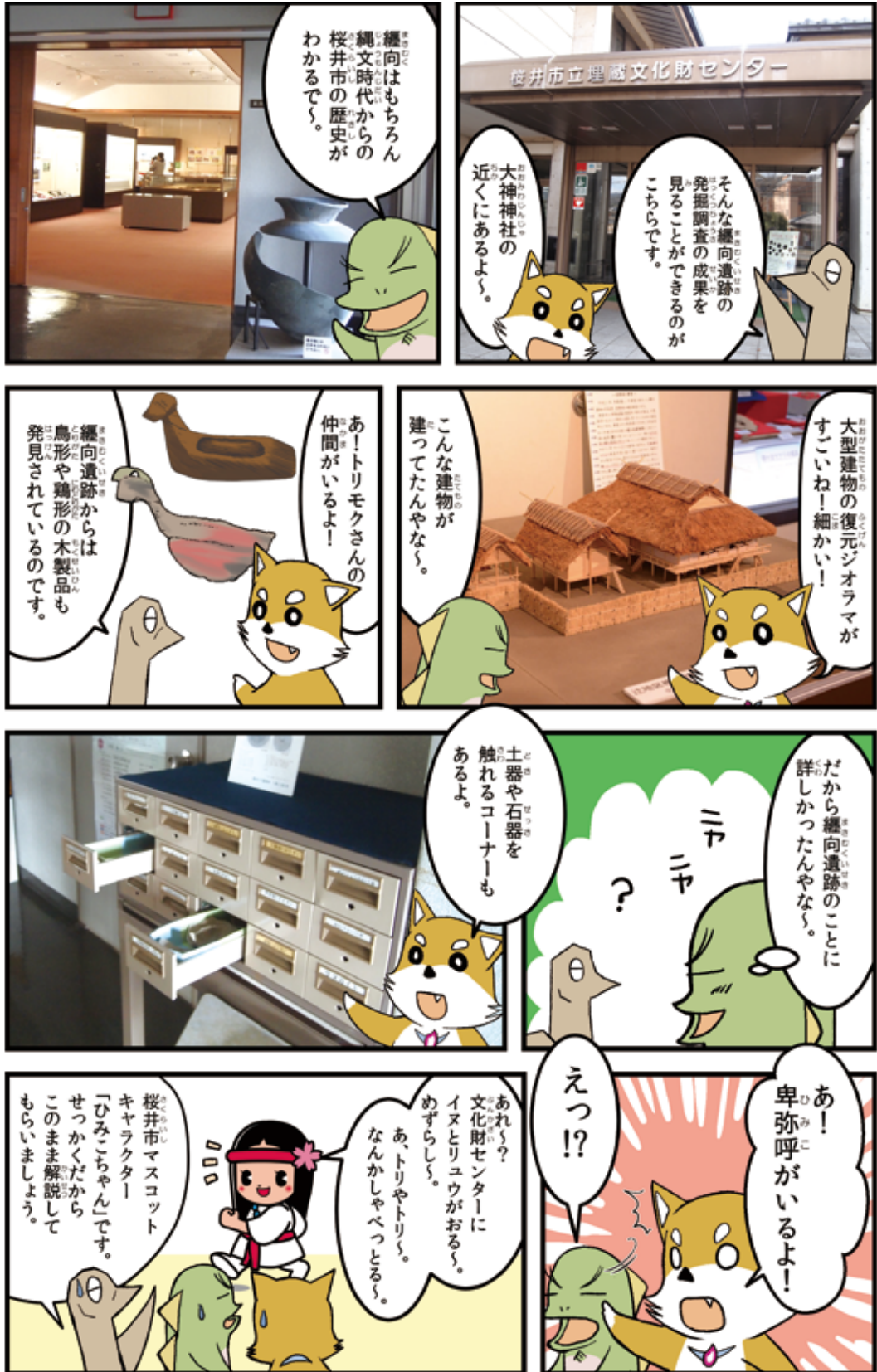




日本列島は、いまでも「日本」というひとつの国にまとまっていますが、弥生時代にはたくさんのクニがそれぞれの地域で独特な文化を築いていました。







島国ならではの多様な風土が生み出した、特色豊かな弥生文化。それはいまの日本文化の源流となるものです。ときには悠久の時を超え、遙か先人たちの叡智に想いを馳せてみませんか。



ひみこちゃん：みつかってしもたらしゃあないなあ。そしたらこっからはウチが纏向遺跡のこと、紹介したげるわ。リュウさん：卑弥呼ゆから怖いオバちゃん出てくるかとおもたら、かわええ子やないか。よろしくやで。カイト：…リュウさん、怒られちゃうよ？あ、ボクはカイト、よろしくね。ひ：はい、こんにちは。弥生博にも「卑弥呼」の復元像があるらしいやん。卑弥呼つながりで仲よろしくな。そうそう。この本読んで、ウチのファンになつたという人は、Youtubeで「占え！ひみこちゃん」で検索してな。ウチの占いにハマる人続出中やで。リ：…なんちゅうか、マイペースな子やな…。(カイトでもかわいいよ。桜の髪飾りがおしゃれだね。)ひ：…なをこそこそゆうとんの？まあええわ。ほな、さっそく紹介していくが。えっと、纏向遺跡やんな…考



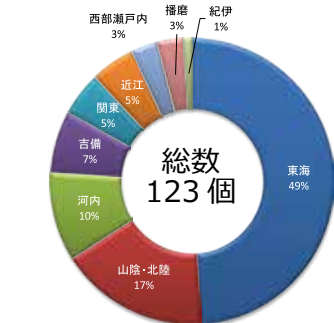
▲ひみこちゃん

古学や歴史に興味があったら知らん人おらへんやろ。せや。この遺跡こそが魏志倭人伝に書かれる「邪馬台国」なんちやうか？言われてるとこやねん。カイト：そう。その話を詳しく聴きたかったんだよ。ひ：せやろ？えっと何から話そかな…。あんな、纏向遺跡はみんなの言うところの弥生時代の終わりから古墳時代の始めにかけての遺跡やねん。もともと奈良盆地の東南部には、弥生時代前期から続く、唐古・鍵遺跡(田原本町)ってゆう大きな遺跡があつてんだけど、弥生時代の終わりぐらになると急に小さくなるねん。でな、その時に突然出現するのが、



▲纏向遺跡とその周辺(①図2を引用・一部変更)

纏向遺跡やねん。まずその大きさにびっくりするで。東西2km、南北1.5km！めっちゃ広いやろ？え？ピンとけーへん？せやな、だいたい甲子園球場七七個分になるゆーたらわかるやろか。リ：七七個分！多すぎてやっぱりわからへんわ(笑)けど、めっちゃ広いっちゃうのはよーわかつたで。ひ：遺跡の中には、運河みたいな水路があつたり、おーきい古墳が造られたりしてんねん。こんだけ広いから、まだ全体の二割くらいしか発掘調査されてへん。でも、どこ掘ってもびっくりするような発見があるすごい遺跡やねんで。こっからは、纏向遺跡の発掘でわかってきたすごい発見、略して「纏向すごい！」をウチが紹介していくで。ゆっても数え切れへんから、代表的なものだけな。纏向すごい！その1「ヨソの土器」ひ：せやな…：まずは考古学の基本、土器の話からしよか。さつきもカイトとリュウさんが見てくれとつたけど、纏向から見つかる土器には「外来系土器」という、奈良(やまと)やのうて別の地域の土器がたくさんあるんよ。まあ、ゆう



▲纏向の外来系土器の地域別の比率

てみれば「ヨソの土器」ってことやね。弥生時代には各地域で色んな形の土器をつこてるから、専門家は形を見れば「ウチの土器」なんか「ヨソの土器」なんか、すぐわかるらしいわ。変な人らやな。弥生時代や古墳時代には、別の地域のクニとモノを交換したり、別の地域に出かけて行って珍しいものをもつてくるってことも普通にあつたら、纏向以外の遺跡でもヨソの土器が混じってることは時々あるんよ。だから、ヨソの土器が少しくらいあつてもそれは驚くようなことやないねん。でもな、纏向ではヨソの土器の量があつちや多いねん。発掘地点ごとにちやう

①石野博信 2008 『邪馬台国の候補地・纏向遺跡』シリーズ遺跡を学ぶ051、新泉社  
 ②橋本輝彦ほか 2014 『邪馬台国からヤマト王権へ』奈良大ブックレット04、ナカニシヤ出版  
 ③桜井市立埋蔵文化財センター 2014 『平成25年度特別展 HASHIHAKA 一始まりの前方後円墳』財団法人桜井市文化財協会  
 ※桜井市マスコットキャラクター「ひみこちゃん」の画像は、桜井市観光まちづくり課から、それ以外の画像は桜井市教育委員会文化財課からご提供いただきました。(カイトとリュウさんなどのイラストを除く)



▲纏向遺跡出土 外来系土器

んやけど、三〇%以上がヨソの土器って場所もあんなんで。

カ：ヨソの土器ってどの土器なの？

ひ：いちばん多いのは、東海地域、愛知県や三重県の土器やな。山陰や北陸、河内……、吉備地域のものも多いで。ほかには紀伊や関東の土器まであるんよ。

リ：めっちゃあちこちから来るやん！

ひ：せやねん。おもろいのが、ヨソの土器には二種類あるつちゅうことや。ひとつはヨソの地域の粘土で作られてる土器。これはヨソで作られた土器が纏向まで運ばれてきたつちゅうことやな。

カ：うんうん。割らずに運んでくるの大変だっただろつね。

ひ：今みたいにダンボールとかピニール袋とかはあらかんか

ら、土器の中になんか入れ

て運んできたかもしれへんな。

で、もつひとつは、形はたしかにヨソの土器なんやけど、つこてる粘土がウチのものつちゅう土器やねん。

リ：んん？どうゆうことや？

カ：纏向遺跡の中とか、周辺の粘土を使って、ヨソの土器を作ったってこと？

ひ：せやねん！カイトはかしこいな。つまりな、ヨソの土器を作るヨソのヒトが、纏向に移住してきて作った土器やないかってことやねん。

リ：おー！わかったで！ヨソの地域から纏向に引越してきた人があったつちゅうことやな！……え？なんでなん？

ひ：今でも東京や大阪みたいな大都市には、ヨソの地域のヒトがよくさん住んでるやろ？もしかしたら纏向もそういう都市のようなどこやったんかもしれんなあつて言われてんねん。実際、普通のムラでみつかる田んぼとかを耕す農具はあんまりなくてな、土木工用の工具ばっかりみつかるんよ。そういう点でも普通のムラではない感じなんよ。

カ：なるほど！だから邪馬台国の候補地ってことになるんだ！邪馬台国にいるって書かれてる卑弥呼も、いろんなク



▲纏向遺跡・建物群の配置状況 (第162・166・170次調査の合成。上が北)

二のんたたちが「共に立てた」女王だもんね。いろんな地域のヒトが集まってきているような纏向のようすは、まさにびつたりだね。

「纏向すごい！その2」「大型建物」

ひ：ほな次の「すごい」は、大型建物や。

リ：おー！きい建物のことやな！ワシらがふる大阪府和泉市・泉大津市の池上曾根遺跡にもめつちやでかい「いずみの高殿」つちゅう建物が復元されてんで。

ひ：それや。その「高殿」の床面積ってなんぼか覚えとる？

カ：うん、確か一三五㎡くらいだったよな。

ひ：纏向でみつかったとるいちばん大きい建物(建物D)は、約三三〇㎡って推定されとるんよ。

リ：めっちゃ大きいやん！一〇〇㎡ほども負けとるで、カイト！

ひ：まあ、こんなん勝ち負けやないし、池上曾根の建物は紀元前一世紀中ごろ、纏向の建物は紀元後三世紀前半。三〇〇年近く差があるから比べてもじゃあないんやけどね。

リ：せや！池上曾根の方が古いんやで！……ん？待てよ。三世紀前半ゆうたらちようど卑弥呼が魏に使いを送ったころやないか(景初三年＝西暦二三九年)！

ひ：そうなんよ。だから纏向の大型建物と、それと主軸を揃えて並ぶ建物群は、卑弥呼の居館とか、祭殿ちゃうから、て言われてんねん。

カ：うわー！すごいね、リュウさん！

リ：ほんまやな……もう邪馬台国に見えてきたわ。

ひ：建物Dの南側には南北約四・三m、東西約二・二mの「大型土坑」が掘られとって、その中から土器や木製品のほか、大量の桃の種がみつかったとるんよ。この周辺で卑弥呼のマツリが行われとったん



▲大量の桃の種

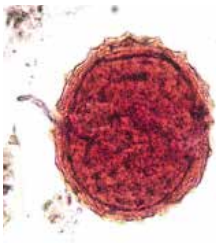
へんねん。そんなことより次の「すごい」  
いこが。  
リ：そんなことよりって… ほんま  
イペースやなあ…。  
纏向すごい！その3  
「このだけーがらっぱら」  
ひ：あとな、纏向では日本ではこだけ！  
ちゆうような発見がいっぱいあんな。  
ここでは三つ教えたら。  
まずは「ベニバナ花粉の大量検出」や  
な。ベニバナちゆうのは、その名の通  
り紅い花なんやけど、布とかを染める染  
料に使えるんよ。ただ、もともと日本に

かもね。  
カ：え？  
ひみこ  
ちゃんか  
やったん  
じゃない  
の？  
ひ：ウチ  
はそんな  
昔のこと  
は、よー  
おぼえて

は生えてなかった植物で、纏向遺跡の時  
代にも存在してなかったと思われとった  
ん。だから、ベニバナ花粉がみつかった  
時にはみんなびつくりしたんよ。花粉は  
三世紀中頃の溝の中から大量に見つかっ  
とるから、遺跡内に染め物工房があった  
のかもしれんね。  
カ：すごい！纏向の人たちは紅く染め  
られた服を着てたのかもしれんね。  
ひ：あと、絹で作られた「巾着」がある  
で。中になんか入ってるんやけど、そ  
れはまだわかってへんねん。  
リ：絹ゆうたら、あれやろ？蚕の幼虫  
が吐く糸を使った織物やんな？そらすご  
いやない  
か！  
ひ：この絹  
は、カイコ  
の糸やな  
いねん。  
リ：え？  
ほんなら  
何の糸な  
ん？  
ひ：ヤママ  
ユってゆ



▲絹の巾着



▲ベニバナ花粉

う蛾。こんなや。  
リ：でか！これ森と  
かに行ったらあるや  
つやん！  
ひ：せやねん。この  
子の幼虫はちよっと  
黄緑色した糸を吐く  
んやけど、それも絹  
織物に使えるねん。だから、普通のカイ  
コを「家蚕」ってゆうのに対して、ヤマ  
マユのことを「天蚕」ってゆうんやで。  
カ：なんか普通の絹より高級そう！  
ひ：最後は「木製仮面」やな。どことな  
くユモラスやろ？  
リ：ほんまや。口がぼかんとあいて、な  
んか、かわええな。  
カ：アゴが細くたって、イケメンな感  
じだね。  
ひ：それなく、鍬なんよ。  
リ：へ？  
ひ：農具の鍬や。田んぼを耕す時に使う  
やろ？あれを仮面に加工してんねん。  
カ：へー！すごい！うまいことしてゐ  
ねえ。  
ひ：何につけてたかはようわからへんけ  
ど、仮面を付けたら別人格になれるって



▲ヤマユ

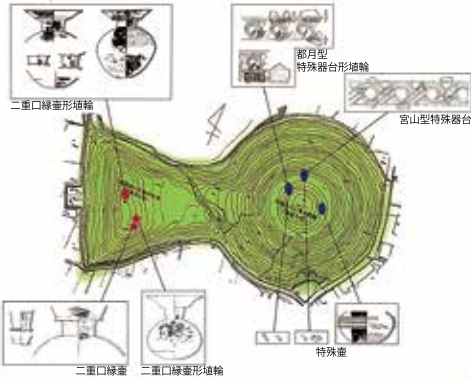
ゆうやん？マツリの場で神さんになったり  
するためにつこてたんかもな。  
纏向すごい！その4  
「始まりの前方後円墳」  
ひ：箸墓古墳とやった？  
カ：おおきかったね！山みたい。  
リ：せやな。ぐるっと周るだけでも大変やっ  
たで。  
ひ：箸墓古墳の周囲の道路とかは、  
前方後円墳の形に沿って通ってるから、歩  
いても古墳の形がよーわかるやろ。北側  
には池があるから、西側の堤に立ってみる  
と、前方部から後円部の途中までの形がき  
れいにみえるで。  
三世紀の中頃に造られたと考えられてる  
箸墓古墳は、卑弥呼の墓とも、その後の  
香与の墓ちゃうか、ともゆわれてるで。



▲木製仮面







▲箸墓古墳の主な遺物の出土位置

ほんまにそうかどうかはわからへんけど、古墳時代になって全国に造られていく前方後円墳、その最初の「定型化した形」が、この箸墓古墳なんは間違いないやろな。実際、研究者の中にも箸墓古墳の出現をもって古墳時代の始まりとする人は多いやで。

カ・箸墓古墳ってすごいんだね〜！

ひ・箸墓古墳は、陵墓に指定されとるから入ることはできへんねんけど、過去に拾われた土器や埴輪などの遺物の研究が進められとるんよ。吉備（岡山など）にルーツを持つ特殊器台や特殊壺など、纏



▲纏向遺跡の全景

向の「ヨソの土器」と一緒に、各地からの影響がみられる古墳なんや。

リ・おもしろいし、不思議やな！いろんなクニの要素を合わせ持つてるとてことやもん。

ひ・箸墓古墳のほかにも、纏向遺跡の中にはたくさん古墳があるんやで。例えば、纏向石塚古墳やホケノ山古墳、勝山古墳、矢塚古墳、東田大塚古墳やな。これらの古墳の年代は、まだはっきりしてへんねんけど、纏向石塚古墳やホケノ山古墳は、箸墓古墳よりも前に造られたんちゃうか、て言われてんねんで。箸墓よりも小さくて、形も前方後円墳としては

少し変に見えるけど、古墳の始まりを考えると上で重要な古墳なんや。

カ・纏向遺跡は、弥生時代から古墳時代への移り変わり、まさにその境にあたる遺跡なんだね！たくさんの方が注目するのわかるなあ。

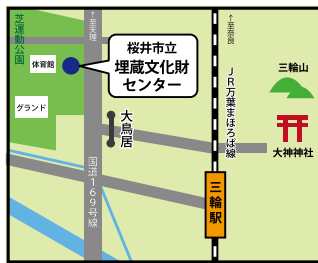
リ・ほんまやな。桜井市を中心とするこのあたりで、日本の古墳時代が始まったつちゆうことやもん。

ひ・神なる山、三輪山の麓に広がる纏向遺跡。ここにたくさんの方が集まって、これからのクニづくりを考えてたんかもしれへんね。みんなもここに来て、遥か那馬台国の時代に想いを馳せてみーへん？ウチはいつでも待つてるで。



文化庁 平成二九年度文化庁  
地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業  
「カイトとリュウさんの遺跡へ行こう」その11 纏向遺跡  
企画・編集：つらなる・つながる歴史ミュージアム実行委員会  
大阪府立弥生文化博物館  
マンガ：宮野ミケ  
テキスト：大阪府立弥生文化博物館 中尾智行  
協力：桜井市教育委員会  
発行日：平成三〇年三月一三日  
印刷所：株式会社 中島弘文堂印刷所

## 桜井市立埋蔵文化財センター



住所：〒633-0074 奈良県桜井市芝 58 番地の 2  
電話：0744-42-6005  
開館時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分  
(入館は午後 4 時まで)  
休館日：毎週 月・火曜日  
(祝日の場合開館)  
祝日の翌日(祝日の翌日が火曜日の場合、水曜日)  
年末年始(12/28～1/4)  
入館料：大人 200 円 小中学生 100 円  
特別展の場合は異なります。  
団体料金もあり。

交通アクセス：  
JR 桜井線三輪駅から徒歩 10 分  
近鉄大阪線桜井駅から奈良交通バス 6 [中循環・外]  
天理行き「三輪明神参道口」下車 徒歩 1 分  
「桜井市立埋蔵文化財センター」ホームページ  
<http://www.sakurai-maibun.nara.jp/>

